



■発行 地域活性化団体 よかつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

■問合せ/☎ (053) 982-0013

■町のできごと

春の市、賑やかに開催

3月28日(土)、水窪商工会による「春の市」が開催されました。かつて本町では「花の市」、大里では「ハソの市」、小畑では「観音市」と呼ばれ、それぞれが大売出しののぼりを立てて賑わっていました。現在は三つの市をまとめ、「春の市」として親しまれています。

当日は3か所でくじ引きが行われ、どこも長い行列ができるほどの盛況ぶりでした。町のあちこちでは桜がちょうど満開で、訪れた人々の笑顔とともに春の彩りが広がり、にぎやかで楽しい一日となりました。



小学校の坂道の桜



グラウンドの桜

■文化会館のできごと

3/24(火)

春休み子ども講座「きらきらボトルを作ろう」

ペットボトルに水やベビーオイル、洗濯のりなどを入れて作る「キラキラボトル(センサーボトル)」の工作を行いました。

職員が基本的な作り方を紹介したあと、子どもたちは思い思いの色や素材を選び、個性あふれる作品を仕上げていました。水とオイルを使うことで、色が混ざらずにゆっくりと動く様子を観察でき、工作を楽しみながら“水と油の性質”についても自然と学ぶことができました。



3/29(日)

「ミニ科学館」開催

静岡大学公認サークル「キッズサイエンスカフェ」の学生のみなさんを招き、手作りの科学工作や“物理のふしぎ”を体験できる特設コーナーを設けた「ミニ科学館」を開催しました。

会場には、触って楽しめる科学玩具や、学生による工夫いっぱいの展示が並び、身近な素材から生まれる不思議な現象に触れることで、科学への興味や好奇心がぐっと広がる時間となりました。



■文化会館からのお知らせ

星空観望会

天体観測ドームで星を観ましょう！！

○日時 5月12日(火)

○午後7時30分～9時

○見どころ 木星・おおぐま座・うしかい座

○会場 水窪文化会館 天体観測ドーム

※小学生以下の方は保護者同伴で

お願いします。



文化会館ホールステージ無料開放！

○5月の開放日 毎週月曜日

(11日、18日、25日)

○時間 午前9時～午後5時



文化会館にあるピアノの使用、ご自分の楽器を持ち込むこともできます

図書館から休館日のお知らせ

蔵書点検(図書の確認作業)のため、6月1日(月)から6月3日(水)まで休館します。

ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。



水窪民俗資料館からのお知らせ

山と川に囲まれた自然豊かな環境に佇む水窪民俗資料館は、地域の歴史と文化を身近に感じられる資料館です。館内には、縄文土器をはじめとする遺跡出土品や、かつての産業・暮らしを物語る民具など、多彩な資料を展示しています。

自然と文化が調和する空間で、水窪の歴史に触れてみませんか。

4月の休館日は 6日・13日・20日・27日です。

お問合せ 水窪文化会館 053-982-0013 入館無料



文化会館の職員紹介 「令和8年度もよろしくお願ひします。」

水窪文化会館では、地域の皆さまにとって身近で親しみやすい文化施設を目指し、職員一同がさまざまな活動をサポートしています。イベントの運営や施設利用の相談、日々の文化活動のお手伝いなど、皆さまが気軽に集い、楽しめる場づくりに努めています。



■浜松市水窪支所 生涯学習グループ



よしむらかずゆき
吉村和幸

4月から生涯学習グループ（水窪文化会館）に配属となりました。

いろいろなイベントや講座を考えていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



たかうじ あつし
高氏 淳

佐久間支所から定年延長で異動してきました高氏と申します。

住居は隣の城西です。生活圏の水窪のためにがんばります。

■水窪図書館



たかぎしゅんじ
高木俊二

「聞いてよかった図書館で」と利用される皆様の目線に立った対応をしたいと心掛けて頑張りたいと思ひます。

■会館管理受託団体 よかつつらみさくぼ

水窪文化会館の管理を受託している、地域活性化団体「よかつつらみさくぼ」です。私たちは文化会館の職員と協力し、さまざまな文化事業の企画・運営に取り組んでいます。

平澤文江 中真理 田辺裕子
片倉なつみ 鎌倉成美 神川靖子



60歳から、うまくやっている人がしていること

有川 真由美/著

60代は「やりたいことを夢中になって楽しむ」という遊びを実現しやすくなる時期。家族への期待を手放す、遊ぶように生きる、やりたいことは後回しにしないなど、60歳からの人生を思う存分に楽しむための考え方を紹介する。



苔・地衣類図鑑 苔と地衣類の特徴がよくわかる

園田 純寛/著

苔と地衣類を詳解する初の図鑑。苔編では野外観察で判別しやすい主要な種を中心に190種を収録し、実寸大写真、生息地分類などを掲載。地衣類編では、66種を収録し、特徴をつかみやすい色分類と形状アイコンを掲載する。



山のリスクマネジメント ヤマケイ登山学校

山と溪谷社/編

山岳遭難事故は決して“対岸の火事”ではなく、いつ自分たちの身に降りかかってきてもおかしくはない。悪天候、道迷い、転・滑落、ケガや病気など、山に潜む数々の危険の回避策と対処法を解説する。



ひとりでこの世に

谷川 俊太郎/著

きょうであう ここでであう あすであう おもいがけない どこであう?（「であう」より）デビュー作「二十億光年の孤独」から72年、90歳を超えてなお新境地に挑み続けた詩人・谷川俊太郎の遺作を含む詩集。



韓国人から見た、ふしぎでやさしいニッポン 僕たちは“ありがとうの国”に、また行きたくなる ジュジュワールド/著

韓国出身のYouTuber・JUJUWORLDが、脱北者の友人たちと日本を旅しながら見つけた、やさしさとおふしぎ。日本人の「当たり前」の中に、おおきな感動があった！日本の魅力を、外国人の視点で伝える。



暁星

湊 かなえ/著

現役の文部科学大臣で文壇の大御所作家でもある清水義之が、男に刺されて死亡した。逮捕された男・永瀬暁は週刊誌に手記を発表しはじめる。そこには、清水が深く関わっているとされる新興宗教に対する恨みが綴られていて…。



あたらしいかぞく 新あらしのよるにシリーズ2 きむら ゆういち/作 あべ 弘士/絵

食うもの、食われるものの壁を越えておだやかに暮らしているオオカミのガブとヤギのメイに、リスのこども・ポイが加わって、ふしぎな家族が生まれるが…。「新あらしのよるに」シリーズ第2弾。



わたしとわたし かがくのとも絵本

五味 太郎/さく

「わたし」の心の中にいるもう一人の「わたし」。“朝ごはんはおいしいと思うわたし”と“ほんとうはお菓子を食いたいと思う、もう一人のわたし”。二人の「わたし」は違う気持ちを抱いている。わたしって？みんなはどうなの？

